

編 集 後 記

本学の研究「紀要」の発刊も、本学の創立以来の年数と同じく第8号となった。研究論文、研究報告書の内容はご覧のとおりである。編集上の形式は執筆者のご意向を尊重し、研究「紀要」に直接の関わりの薄い記述は削除した。

本学では開学当初から執筆内容の研究上の水準をどのくらいにするのか、という議論もあったときいている。このことは同僚教員の研究に対して批評を述べることにもつながり、大変難しく、できるならば回避したい事柄であったと思われる。

しかし、大学が置かれている環境は大変厳しく大学設置基準にあるように外部評価機関によって研究の水準等も直に問われる時期が到来した。本学教授会でも研究「紀要」掲載論文に対して外部評価を導入する見解が示され、できれば来年度からその方向で進めるという結論に達している。

本学教員に課せられている教育と研究が十分に確立されるか否かは、本学の特性と共に本学の生き残りを左右する要因になると思われる。

教育体制が整わないと、時間が生み出せないので研究面での充実を図ることも困難ではあるが、諸先生の益々のご努力もご期待申し上げたい。

2004年2月6日

研究委員長 木 村 滋

日本赤十字秋田短期大学 紀要 第8号
平成16年3月15日発行
編集・発行 日本赤十字秋田短期大学
紀要編集委員会
〒010-1406 秋田市上北手猿田字苗代沢17-3
Tel 018-829-3000・Fax 018-829-3030
E-mail info@venus.rcakita-jc.ac.jp
印 刷 武内印刷株式会社
〒010-0933 秋田市川元松丘町4番59号
Tel 018-862-8754・Fax 018-863-1066